

LOOK UP,  
THE CLEARLY SKY!



FOR ADULT ONLY

©2009 KID'S WORLD. All Rights Reserved.  
BLACK LAGOON fanbook by 2009 4/12/09



Look up, the clearly sky.

## ●はじめに

初めましてこんにちは、組換DNAの水上暮菜と申します。  
この度は縁あってかこの本をお手に取って下さり、ありがとうございます！  
なんかもう……本当に……ありがとうございます……。

というわけですね、ラグーン本です。ブラックなやつ。  
第一弾！と言い張る！！  
第二弾も作るよ！絶対———！  
……と、本編始まる前から次の本のことを話しました。すみませんでした。

というわけですね（二度目）、今回は双子編を織り交ぜつつ、ロックのへたれっぷりを描きました。  
そしてレヴィの素晴らしさっぷりを描きました。  
双子は描いていて非常に楽しかったです。  
かわいい。  
ふりふりに泣かされましたが。（本当に）

この↓の絵はそんなふりふりに疲れた自分の理性が弾けとんだ結果です。  
すてき。ワーオ。そんなきぶん。

なんかとりあえず……本編のマンガは個人趣味突っ走りなので……  
ちょっと あれかも しれない  
あれってなんだよ あれってあれですよ えーとあの ほら ……妄想がダダモレ★的な……  
だって 妄想が止まりませんでした。  
今もまだ止まっていません。  
今では後悔している。  
またやると思う。

そんな感じの妄想が止まらなくなった結果のマンガですが、  
よろしければご一読頂ければ幸に存じます。  
これを世に出すセルフ羞恥プレイっぷりに突然敬語になりました。  
そんなもんです。

わけわからなくなってきたので！  
変なボロが出ない内に本編へどうぞ！

それではまた後ほど……。



—— 永遠に続く命なんて ない ——

ねえお兄さん、  
また、  
いつか会えるかしら？

きっとそうね

どこかでまた、  
会うんだわ

—— 命は尊く、有限で、不条理で…… ——

その時は三人で  
ピクニックに  
行きましょう？

私と、兄様と、お兄さん。  
その時は私、早起きして  
サンドイッチを作るわ！

だからまた会う  
その日まで、  
少しだけさよならね

ありがとう、  
またね。

—— そして、命は、儂いものだから ——



ハハハ

ハハハハハ



Bravo!

ハハハハハ



素晴らしい！

まるで天使の  
それのようだね

透き通るような  
歌声だったよ！

ありがとう  
お兄さん！



そうだな、  
例えるなら……

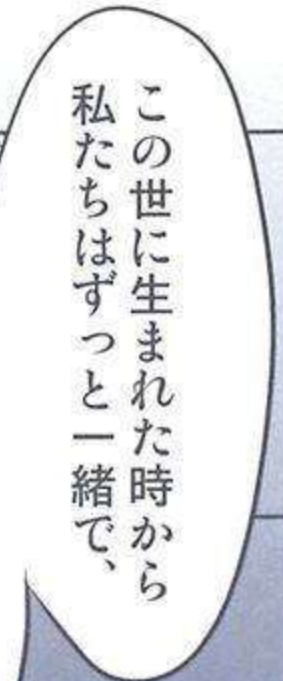
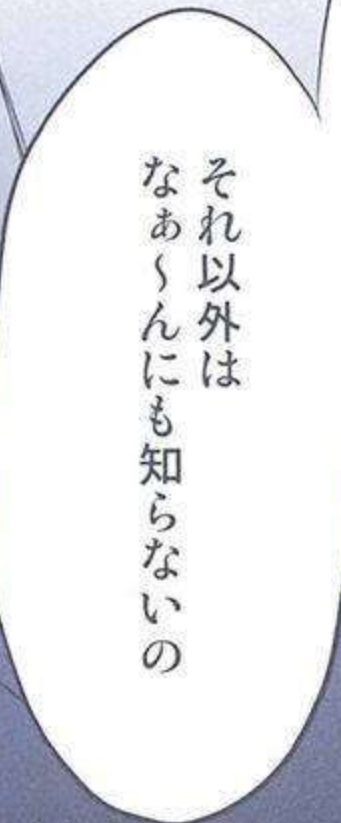
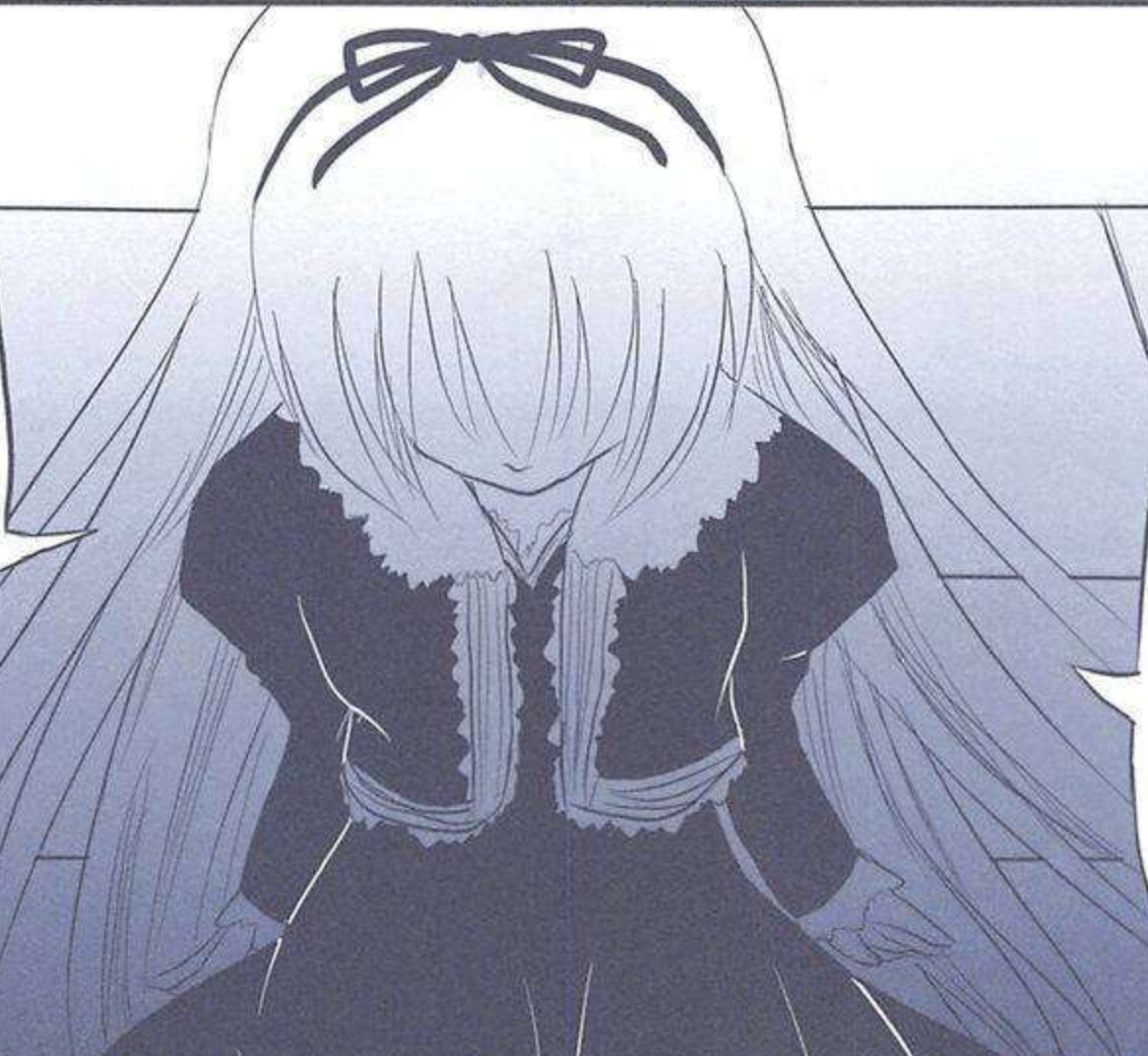
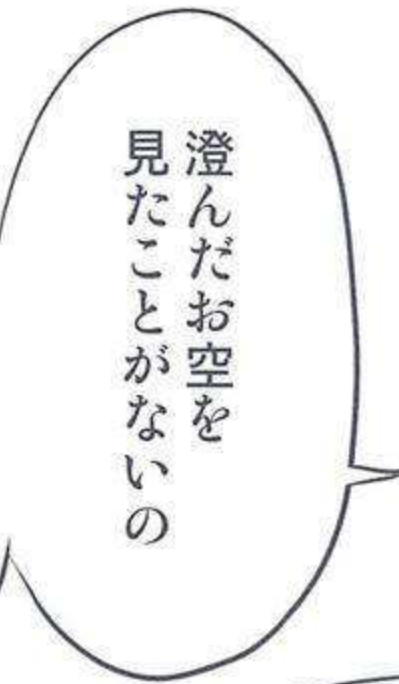
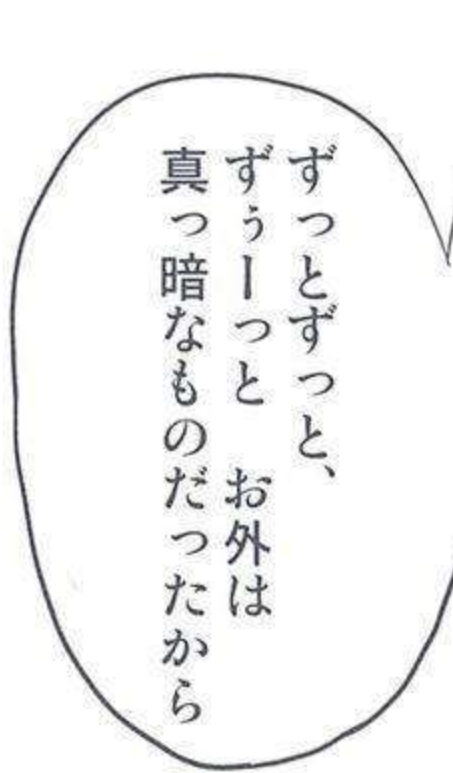
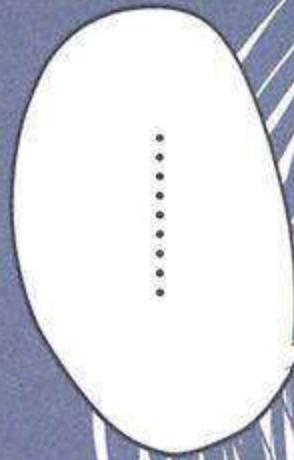
今日のような  
澄み切った空のようだ

一点の淀みもない  
美しい空だ



世界はずっと  
ずっと澄んだもので  
満ち溢れているのね

あなたの目に  
映る、



兄さまは私 私兄さま

二人の世界は二人で一つなの

それ以外は許されないのよ

たとえ私が減んでも、

私たちの命の輪廻は止まらないんだわ

ねえ？ホラ



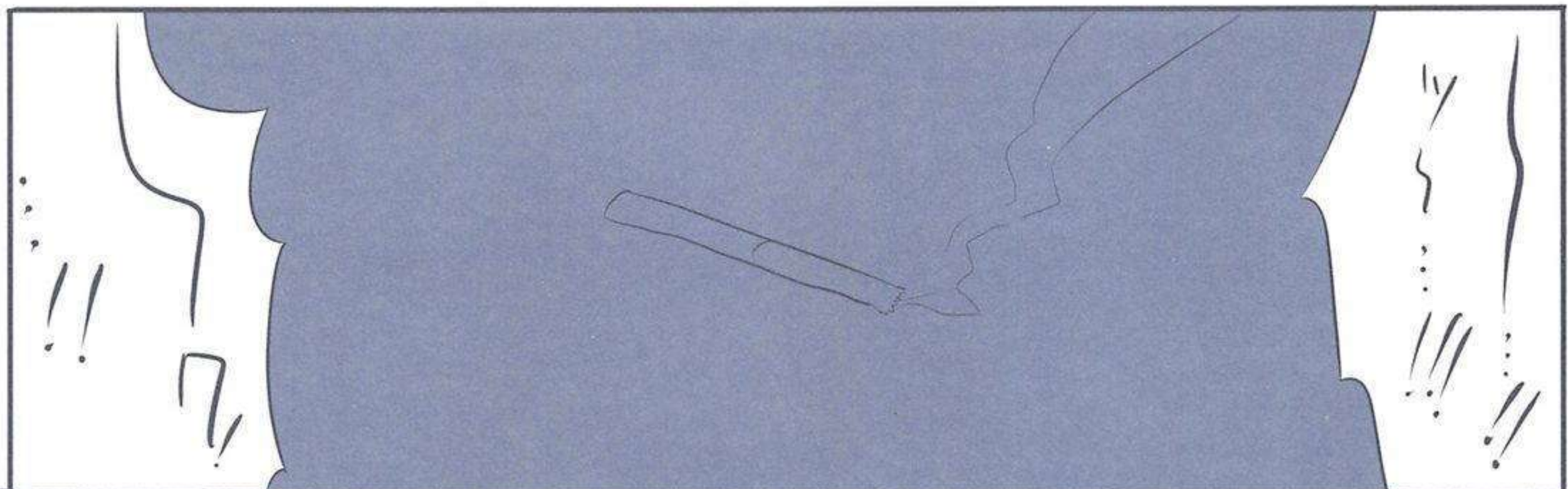


ホラ、

ムムム

だって……

……ね？

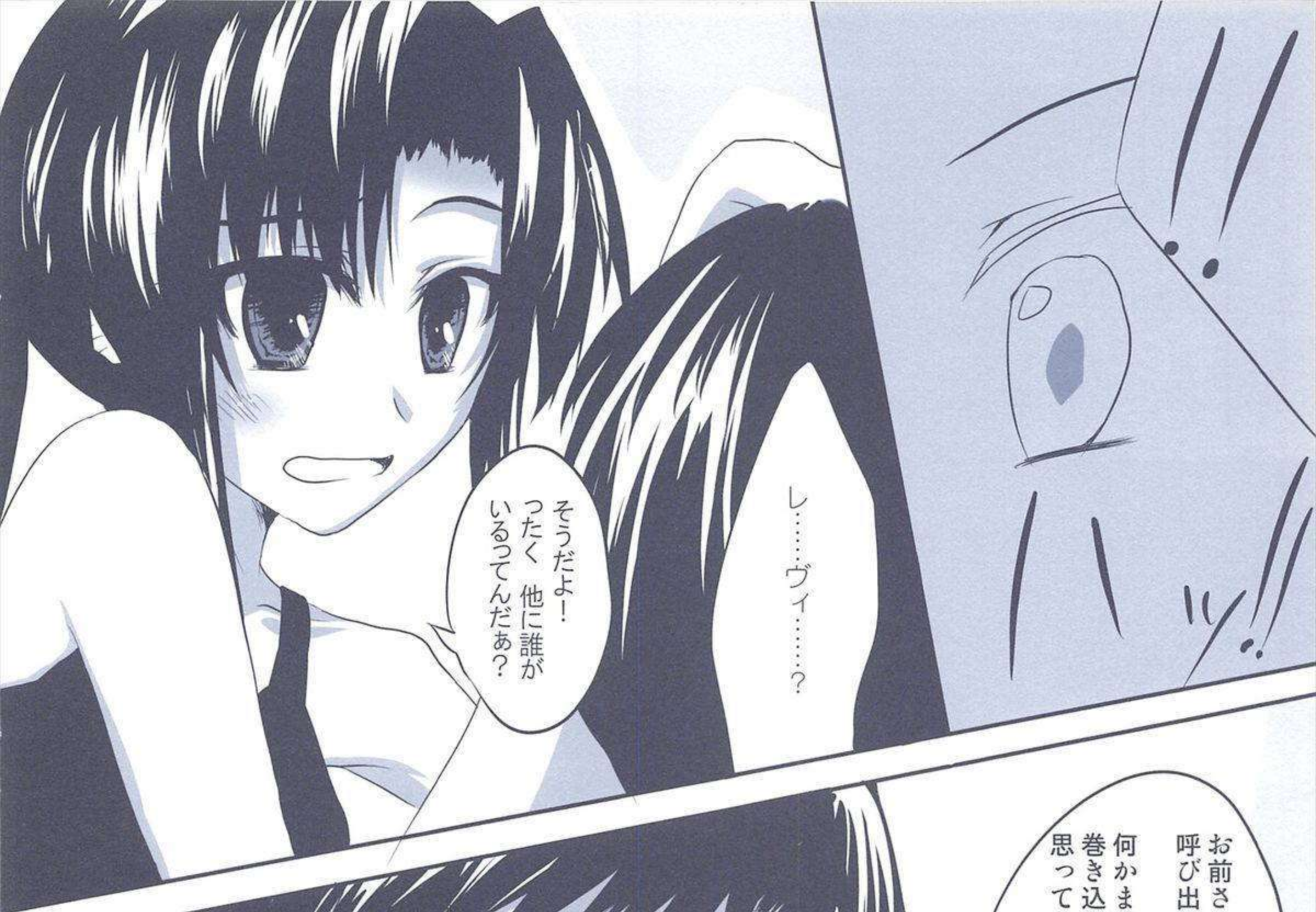


!!  
!!

ロツタ!!  
!!  
!!

おー!

ロツタ!!



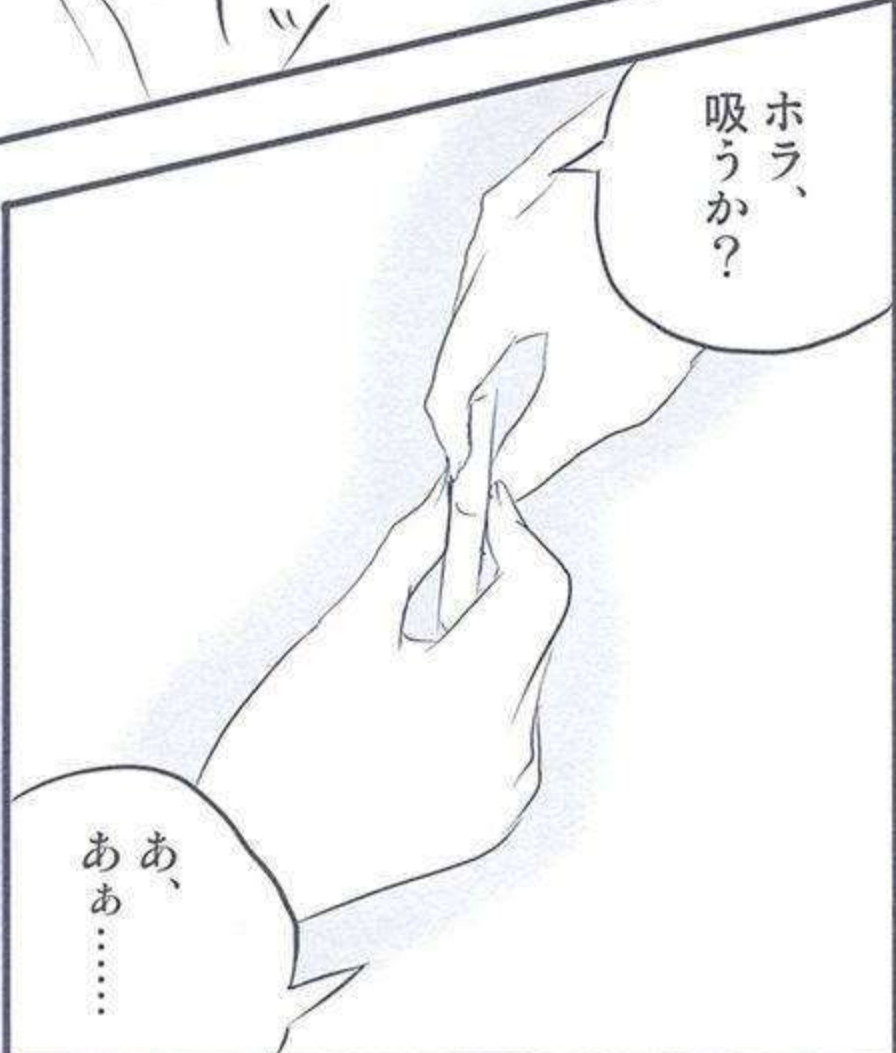
そっだよ！  
ったく他に誰が  
いるってんだあ？

し……ヴィ……？



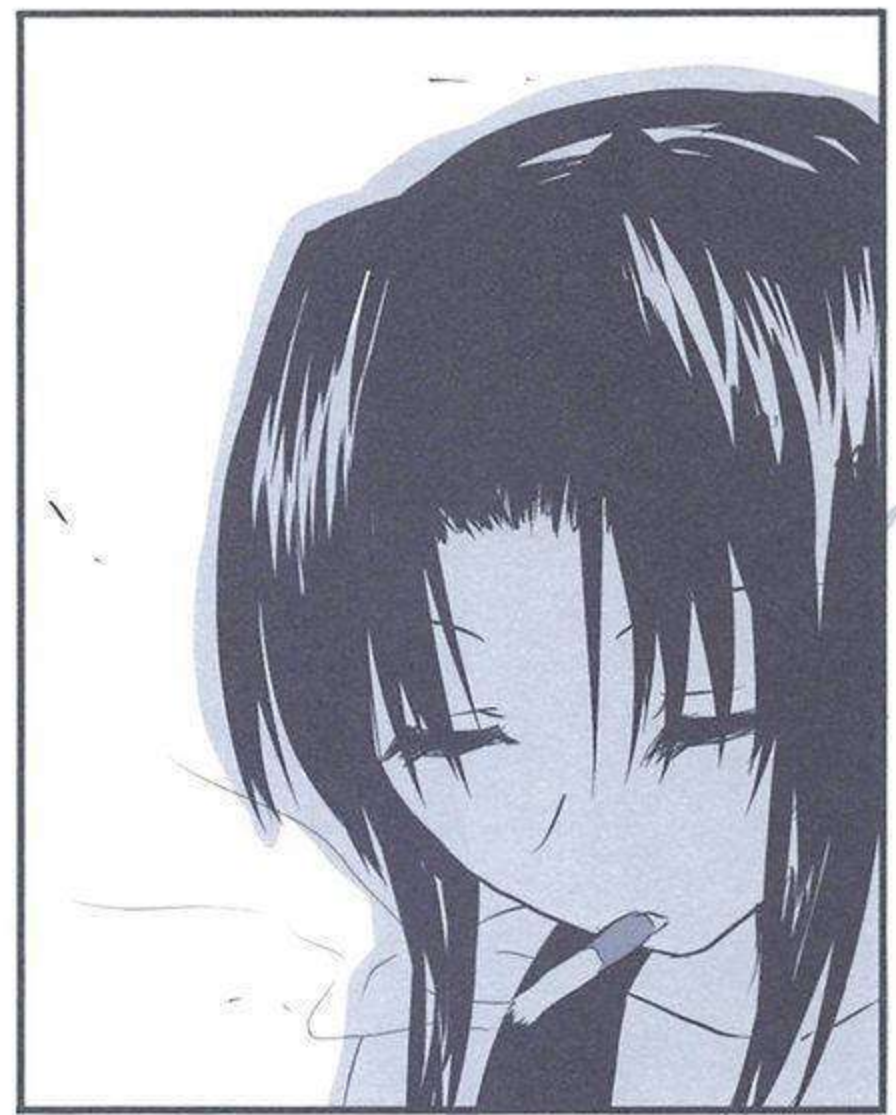
お前さんにしちゃ珍しく  
呼び出しても返事がねえから  
何かまた面倒事にでも  
巻き込まれてんじゃねえかと  
思ってたな

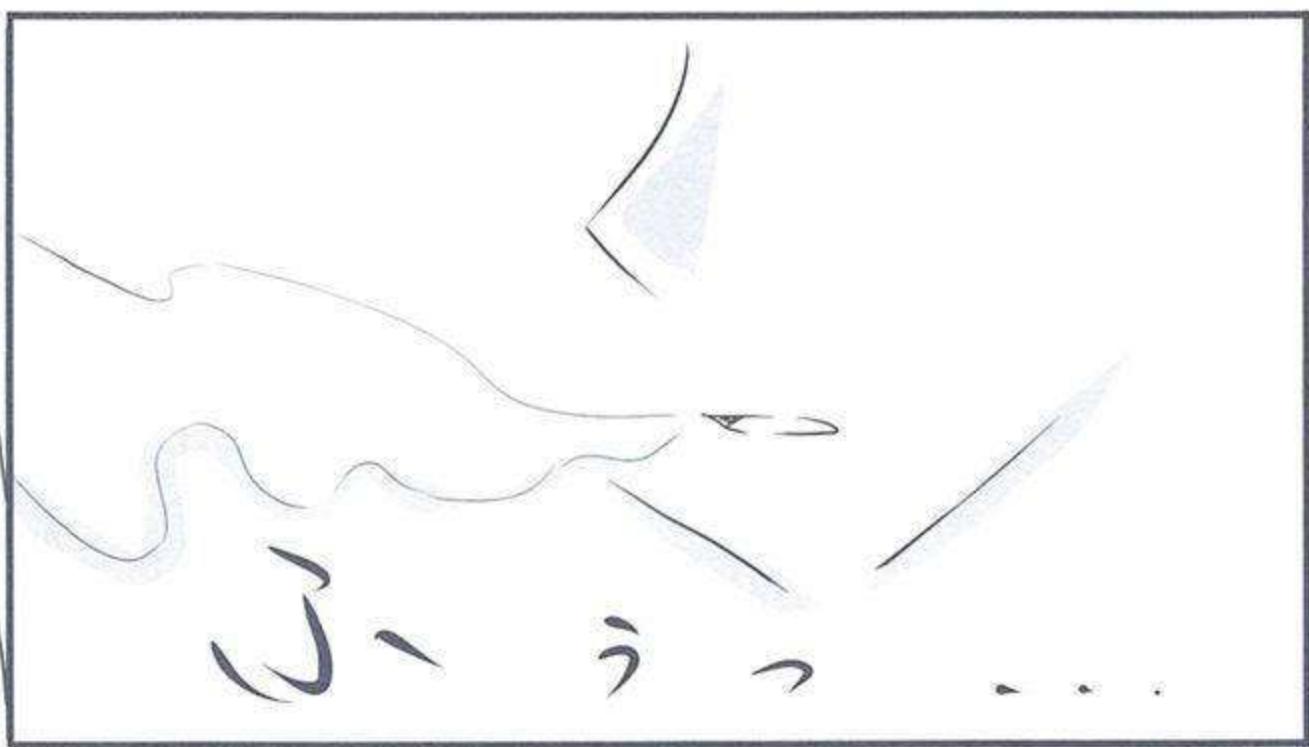
んで 来てみれば  
誰かさんは汗だくで  
着のみ着のまま寝転がって  
唸されてる ときた



ホラ、  
吸うか？

あ、  
ああ……





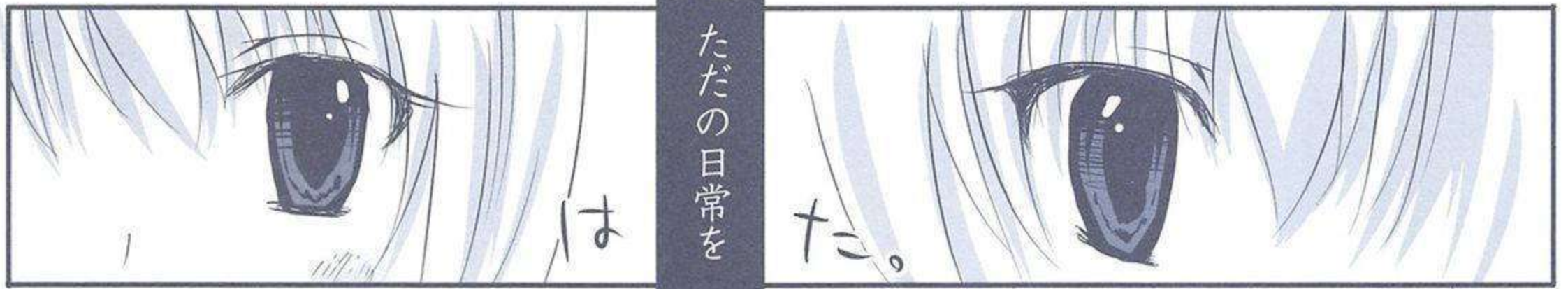
夢を見るんだ、  
あの子たちの……



ありもしない  
もしもの未来を……



兄様!!



30



ふうん……

で？

第一あいつらはもう  
死んだんだ  
もうこの世にもいねえし

陽気なカントリーを  
口ずさみもしない

んなコトが  
あるワケがねえし、

あのイカレた双子が  
そんな平和ボケする  
わけがない、  
そうだろう？

私たちは  
ネバー・ダイ

殺して、  
殺されて、

そしてまた、殺す

私たちが殺した人の分だけ  
運命という輪は紡がれていくの

だから

私たちは 殺す

世界はそうやって回るのよ

だから神様は私達に  
それを教えてくれたの

だってそうでしょう？

私と兄様は二人でひとつ

——私たちは

Never die  
死なない——



そんな世界は  
有り得ない

分かってる

でも、俺は……



おい、ロック！



しっかりしろよ  
ロック！

あいつらはもう  
死んだんだ！



今のこの世には  
居やしねえ！



お前はまだ慣れてねえ  
けどな、ゴゴじゃそれが  
当たり前なんだよ！

あいつらはもう居ねえ、  
それで全部お終いだ  
忘れ切っちゃまっぴら！



レヴィ……

いつまでも死人に  
憑かれてねえで……

今を見るんだよ……!!

アッ  
42……ッ



ロツ……ク……?

?  
おい?

……そうだよな、  
いつまでも過去の捕らわれてちゃいけない

人としてこの世に  
生を受けたら、  
誰も例外なんてなく  
一生をあっけなく遂げる

バラライカさんだって  
言っていたじゃないか

バカだなあ 俺

俺はお前に  
銃を額に着き付けられた  
そう あの日の時から

— No one can  
lives forever —

オレも、ダッチもベニーだって、  
勿論レヴィ、お前だって……—

そうだよな

お、おい……

そう、永遠に生きる  
命なんて ない……  
わかってる わかってたんだ

でも俺は今でも心のどこかで  
それを肯定しきれずにいて、  
もしかしてどこかで……  
なんて  
勝手に夢を抱いて、  
勝手に悩んでいたんだ そうさ

岡島碌郎はとうに死んでいて  
ロックだったのに……  
ハッ またお前に  
気付かされたよ

……ロック……



なあ  
レヴィ

俺は相変わらず  
こんな様だけど

お前はこれからも  
俺の傍にいてくれるか？

何言ってるんだよ  
ったく……

あたしらは  
仲間なんだよ

一生……な

そう、死ぬまでだ  
そうだろう？

……

そうだな……















カッ! カッ! カッ! ...

あッ、はあ...だめえっ!

カッ! カッ! カッ! ...

はあ

はあ



ん？

……



だってよ

ホラ



あんな……っ！



……うやっぱ良い、何でもねえよ

？



空がこんなに綺麗なんだ、

ゆっくり見上げるのもたまには悪くねえしな

## ●一旦休憩

っふひーお疲れ様でした。  
ありがとうございました……！

さて……気持ち悪く語ります……。

双子って、ラグーンの物語にとってとても重要なキャラクターだったと思うんです。  
重要でないキャラクターなんかいないんですけど……。

双子が言う、「世界は殺して殺されて、そうやってできている」っていうのは間違ってるんです。  
でもそれを優しいロックは忘れきれずにいる。  
忘れることの出来ない自分はダメなやつだ、なんて思うし、  
レヴィにだって「双子は死んだ、もういない」なんて全否定されちゃうんです。  
きっとそうに違いない。

でも違うんですよ。  
そういったことを忘れることが何も絶対に正しいわけではなくて、  
空を見上げてはたまにふと双子のことを思い浮かべる。  
そんな日があっても良いんじゃないか、そう思うんです。  
その時はきっと、ランチバスケットを持ってね……。

よく、人は死んでも、その人のことを覚えている人がいる限り、その人は在り続ける、なんて言います。  
これって素敵なことだと思うんです。  
もういない人のことをどこかで誰かが思い出してくれるんですよ。  
だとすればその人は確かにこの世に人としてはいないけど、心としては存在してるんですよ。

最後にレヴィが言おうとして言わなかったこと、  
それはそういうことを込めたつもりでした。

そう言う事でロックの救いになるのならば。  
自分はそれでも構わないと思っている、なんて。

でも照れくさいし、その答えには自分でたどり着かなきゃ意味のないことなので  
言葉を飲み込んだレヴィさんだったんです。  
だから最後に、空を見上げることを促すようなことを言ってもらいました。

原作はもっともっとずっと深い作品で、一つ一つの台詞に想いがこもっている、素敵な作品です。  
ああありスペクトすぎる。

……と、なんか語りすぎました。  
すみませんでした。  
さらっと流れる川のごとく読み流してやって下さい。  
後で自分で見て後悔してそう。  
いや、する。  
であろう。

……

……

…

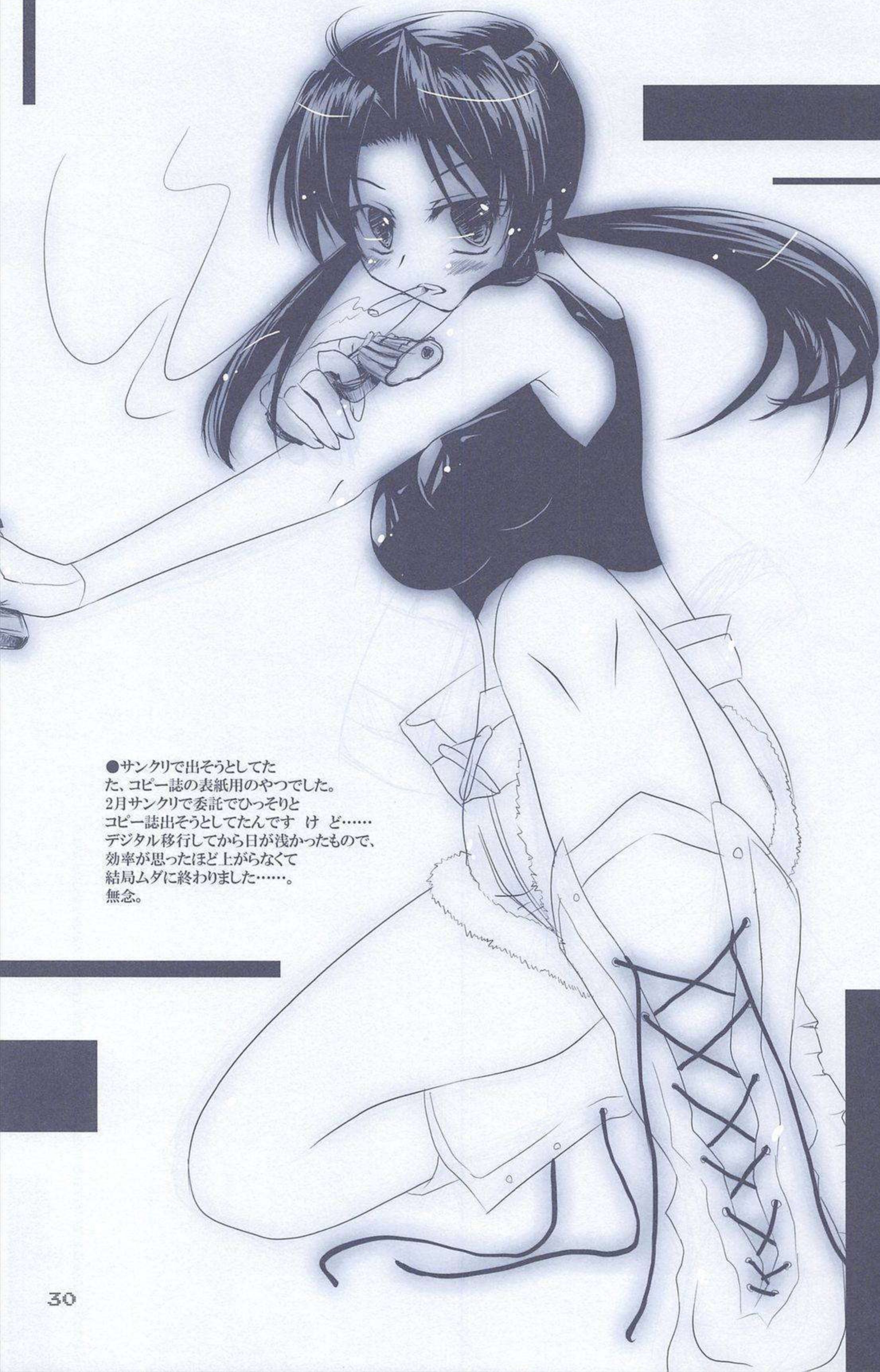
と、というわけでありがとうございました！  
お次からはページ合わせという名のイラストページです。  
イラストってほどでもないんですけどすみませんすみません。  
あと素晴らしいゲストに来て頂きました！！！！  
ありがとうもへさん！すてき。





●レベッカ姐さん  
良い感じのロックとのラブイ展開希望。  
どんどん撃ってどんどん●っちゃってければ  
それで至福。(変態)

あとこの絵はC76のサークルカットにも  
使ったような使っていないような……  
(曖昧)



●サンクリで出そうとしてた  
た、コピー誌の表紙用のやつでした。  
2月サンクリで委託でひっそりと  
コピー誌出そうとしてたんです けど……  
デジタル移行してから日が浅かったもので、  
効率が思ったほど上がらなくて  
結局ムダに終わりました……。  
無念。



●グレーテル

愛すべきグレーテル。  
ちっちゃいんだけどちょっと釣り目な所がツボ……。  
加えてあのサラサラ髪。  
銀髪に黒い服って言うのは映えますよね。  
ちっちゃい子に大きい銃っていうのもすごく映える。  
素敵デザインです。すきだああああ

ほいでもってお次のページはMy父と崇める  
キサラギモへ様にゲストを頂いております。  
描くの久しぶりとか言いながらこんだけ描けるのが  
悔しくて仕方ないけどグレーテルかわいい流石と言わざるを  
得ない ありがとおおおおおおおお！！！！

兄様♡



すてきなおじさま



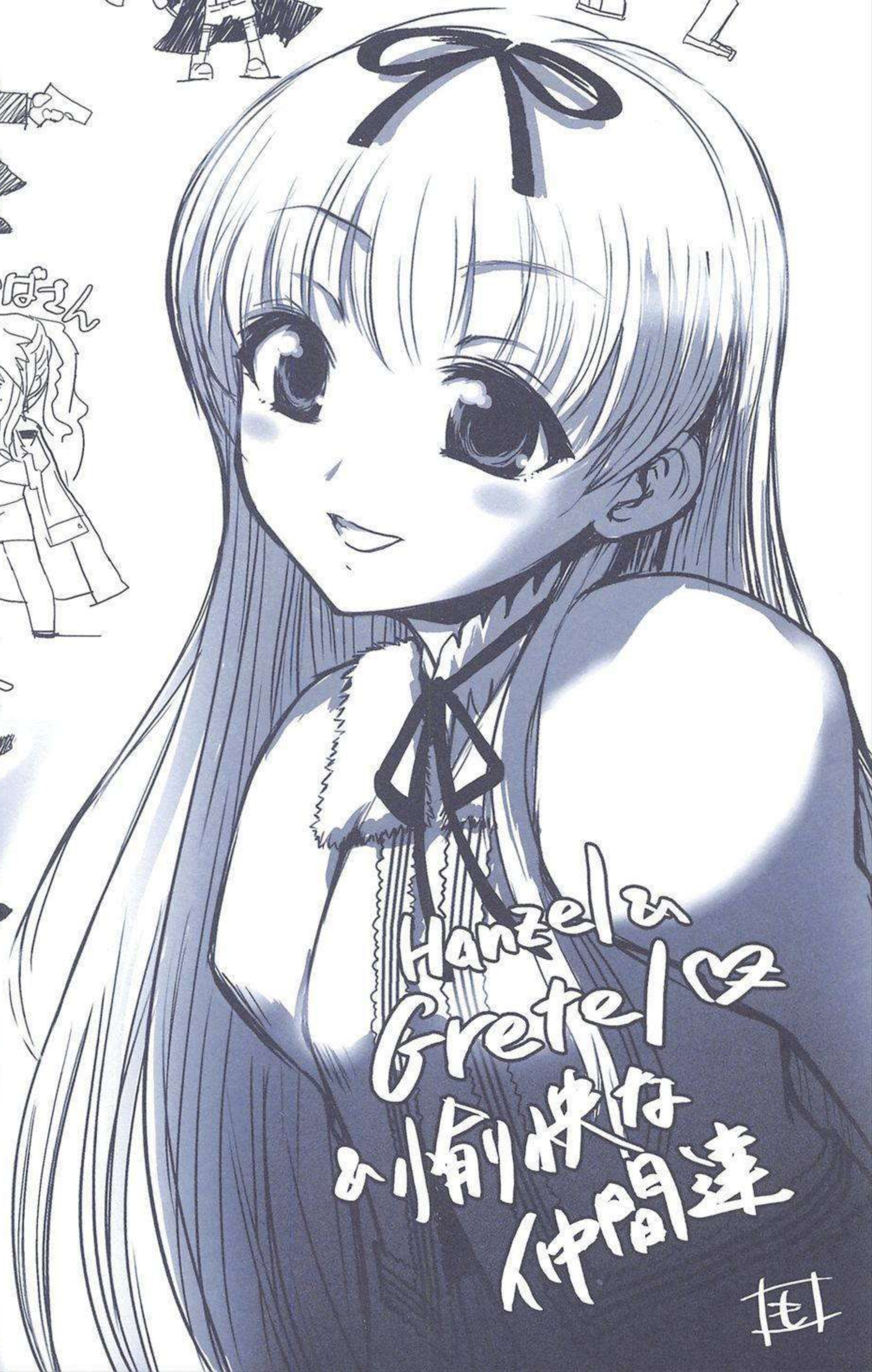
ロミアおばさん



暴力くさの女



やさしいお兄さん♡



Hanzel & Gretel ♡  
お愉楽な仲間達

其

## ●おわりに

というわけでお疲れ様でした！  
ここまでお読みくださり本当にありがとうございます。  
読んでくださる方がいるからこそ、こうして好きなものを描いていられます。  
みなさん良い人すぎて泣けます。

それからもへせんせ、重ね重ねありがとうございました！  
こんなに可愛いグレーテルが来るとは思ってなかったぜ……。  
ミニキャラのバラライカ女史が好きです。  
かわいい。  
また描いてください。

それからいつものごとく、表紙の塗りはめーにお願いしました。  
いつもながらありがとう……。  
今度メシおごるよ。  
そしてめんどい線画でごめん……。

そうそう！  
今回からオールデジタルに移行してみました。  
今まで「別にデジタルだってアナログだって変わんないし〜」とか言ってたのですが、  
すみません撤回します。  
デジタル便利っす。  
ゴミ取りしなくていいの すてき  
デジタル良いですよ奥さん！！  
時代に取り遅れるのもいいところですよ。へへへ。

最近、果物の果皮にハマっています。  
いや前から好きなんですけど。  
世間はエコ推進していますし、  
自分の健康もちょっとは考えようかなとかなんとか  
試してみましてですね。  
元々何か口に入っていないと落ち着かないタチだったので、ガムばかり噛んでいたんです。  
だから別に健康を害するというわけでもなく……ですね……  
いや……果物好きなんです……  
ああああ果物とか書いてたら苺狩り行きたくなってきた。  
おれ このイチの原稿終わったら 苺狩り行くんた……  
すとろべりーはんていんぐー  
いきたいー  
なー  
なーー  
なーー  
い  
ち  
ご  
が  
り  
に  
い  
き  
た  
い  
ぞおおおおおおおおおお  
苺いいですよ。美味しいですし。  
甘くてもすっぱくてもうまい。  
ちなみに私はプレーンで食べる派です。  
あ！プレーンって別にヨーグルトのやつではなくて！  
苺だけでっていうことです。わざわざいわんくても分かるというね。  
基本的に食べ物は何かをかけたりするよりも素材そのものの味のままだが好きなタイプです。

つうわあああなんか無駄に行使ったからもうこんな所にまで来てしまいましたバカバカバカうんこぼかぼか！

というわけで本当にありがとうございました！  
また次回配本でお会いできましたら幸いです。

2009年4月某日 水上暮菜 拝







●奥付

2009年4月26日 COMIC1☆3  
組換DNA/水上暮菜  
「Look up, the clearly sky.」

<http://www.dna.twin-tail.biz/>  
[kumikaedna@gmail.com](mailto:kumikaedna@gmail.com)

●特別感謝

キサラギモへ様 (モエサイズ)  
×一様



くみかんと  
ごきげん  
2009ねんはる

